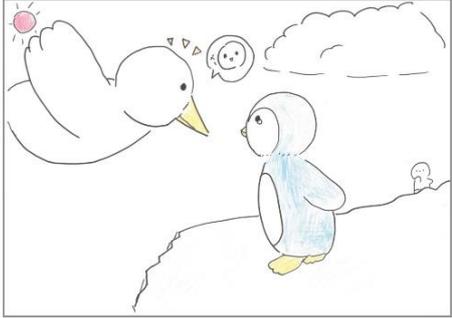
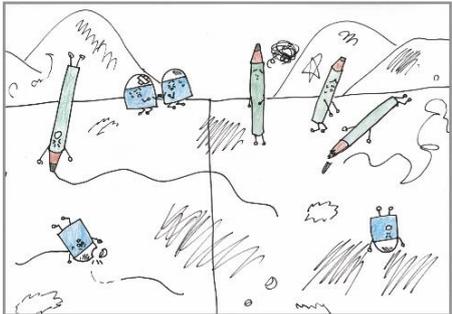
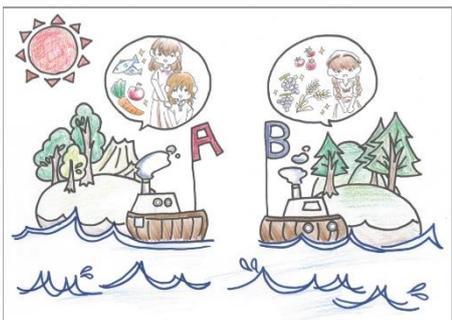
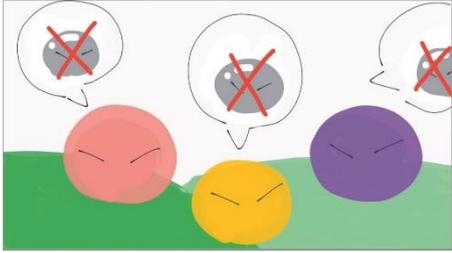
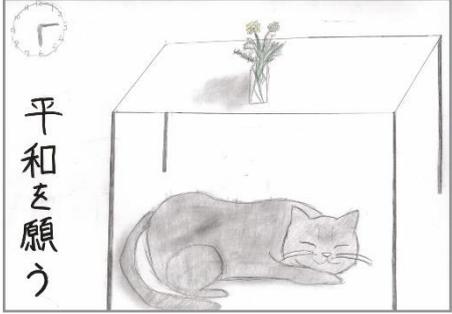
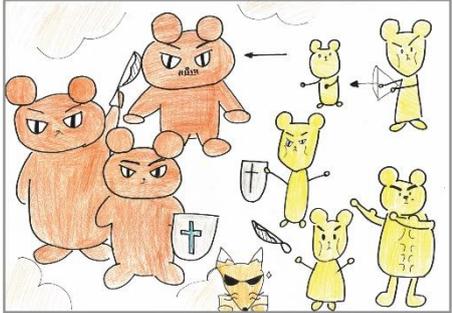


中学生・高校生が作った紙芝居

| | | |
|----------|--|--|
| <p>1</p> | <p>「飛べる鳥 飛べない鳥」 川崎市立井田中学校 2年生 6組6班</p> <p>飛べないペンギン、ペン君は飛べないことで、他の鳥さん達に対して劣等感を抱いています。でも、友達の鳥に言われて、それは優劣ではなく個性だと気づきました。差別を通じて平和を考える作品。</p> |  |
| <p>2</p> | <p>「紙の国で」 川崎市立川中島中学校 1年生 1組2班</p> <p>紙の国に暮らす、鉛筆族と消しゴム族、お互いに張り合っ、書いたり消したりを繰り返すうちに、紙の国はボロボロに……。戦争によって、暮らしの基盤が失われてゆく様を、紙と鉛筆、消しゴムをつかって描く作品。</p> |  |
| <p>3</p> | <p>「日本のウサギと、外国の狐」 川崎市立川中島中学校 1年生 4組4班</p> <p>戦争がないころ、日本のウサギと外国の狐は幸せに暮らしていました。でも、日本でも外国でも戦争が起きて、ウサギも狐もいつもお腹ぺこぺこに。2つの国で暮らす動物を題材に、他国の戦争への向き合い方を考える作品。</p> |  |
| <p>4</p> | <p>「ブラック王国とホワイト王国」 川崎市立川中島中学校 1年生 5組3班</p> <p>ブラック王国とホワイト王国で暮らす男の子と女の子は、あるきっかけで友達になりました。でもある日、ブラック王国とホワイト王国は戦争を始めてしまいました。戦争によって拡散する憎悪と、引き裂かれる友情を考える作品。</p> |  |
| <p>5</p> | <p>「A島とB島」 川崎市立はるひ野中学校 2年生 1組2班</p> <p>A島とB島の人たちは、食料が減ってきたのを、お互いのせいだと思い込み、戦争を始めてしまいます。本当は、両方が海を汚すから、獲れる食料が減っているのに、そんなことには気がつきません。社会問題を他国のせいとすることで、エスカレートしてゆく戦争を描く作品。</p> |  |

| | | |
|-----------|---|--|
| <p>6</p> | <p>「スライムとメタルスライム」 川崎市立はるひ野中学校 2年生 1組4班</p> <p>スライムとメタルスライムが暮らすある世界。スライムの発した何気ない一言が、戦争にまで発展してしまいました。メタルスライムにトゲスライムが加勢して、とうとうスライムは滅亡してしまいました。</p> |  |
| <p>7</p> | <p>「インヌとチャチャ」 川崎市立はるひ野中学校 2年生 2組6班</p> <p>農業をする犬のインヌと、なんとなく武器工場で働く猫のチャチャ。戦争に動員されて怪我をしたインヌを見て、チャチャは後悔します。</p> |  |
| <p>8</p> | <p>「ある町の犬と猫」 川崎市立はるひ野中学校 2年生 4組5班</p> <p>平和なA町で暮らす仲良しの猫と犬。そんな町にも、ある日戦争がやってきます。戦争で全てが破壊され、食べるものも少なくなってきた町で暮らす犬と猫の仲は徐々に険悪になっていきます。</p> |  |
| <p>9</p> | <p>「パンダとクマ」 川崎市立東橋中学校 1年生 2組5班</p> <p>平和に暮らすパンダとクマがいました。ある日のちょっとした誤解によりクマが怒り出し、パンダとクマは戦争に。でも、小熊とパンダの子供の「また一緒に遊びたい」という気持ちが戦争を終わらせます。</p> |  |
| <p>10</p> | <p>「4つの国の食糧不足」 川崎市立東橋中学校 1年生 5組1班</p> <p>ライオンが暮らすA国と、ワニが暮らすB国は、食べ物が減ったことが原因で戦争を始めてしまいました。一方、同じように食料が減ったシマウマの暮らすC国と豚の暮らすD国は、争いを避け話し合いをします。</p> |  |

| | | |
|-----------|---|--|
| <p>11</p> | <p>「平和を願う」 川崎市立東橋中学校 1年生 7組3班</p> <p>ある家族のもとで幸せに暮らす猫。そんな猫から見た戦争と、戦争に巻き込まれて、やがて命も奪われる猫自身を描いた物語。</p> |  |
| <p>12</p> | <p>「2つの戦争」 川崎市立橋高等学校 国際教養 1年生 3班</p> <p>大事に整備していた土地を、猿と犬に奪われた猫達。戦争を始めた猿と犬達と、自分たちの場所を取り戻すため、戦争で弱った猿と犬達に襲いかかる猫達。2つの戦争を通して戦争の正義を考える作品。</p> |  |
| <p>13</p> | <p>「リンゴをめぐる狐とクマの物語」 川崎市立橋高等学校 国際教養 1年生 4班</p> <p>リンゴの好きな狐は、同じくリンゴが大好きなクマを騙して、クマたちを搾取していました。ある日、もう我慢ができないクマが反乱を起こし、狐とクマの戦争に発展。そんな中、小熊と小狐は、戦争の無意味さを大人たちに訴えます。</p> |  |
| <p>14</p> | <p>「月と太陽」 玉川聖学院高等部 国際教養 1班</p> <p>月と太陽は、どっちが長く地上を照らすかで対立し、険悪な仲です。お互いに離れて悪口を言い合うのを見て、星はなんとか仲直りをさせ、地上の動物たちを安心させようとはしますが……。</p> |  |
| <p>15</p> | <p>「戦争で笑う狐のお話」 玉川聖学院高等部 国際教養 2班</p> <p>仲が悪く、戦争を起こした、ハムスターと熊。それを見た狐は、両者の敵に対する憎しみを煽り、戦争を激化させ、両者により多くの武器を売りつけ儲けていました。熊の王子は、激化する戦争と憎しみの連鎖を断ち切ろうとはしますが……。</p> |  |

16

「みかんちゃん」

玉川聖学院高等部 国際教養 3班

みかんちゃんが引っ越してきた村では、外見によって、みかんの序列化・階層化が行われていました。一番下の「キズ族」に割り振られたみかんちゃん。酷い扱いに耐えかねて、反乱を起こしたキズ族の仲間に、村を直そうと訴えかけます。

